



一般財団法人
霞山会
THE KAZANKAI FOUNDATION

2020年度 (財)霞山会 「台湾大学への推薦留学と奨学金支給」 募集要項

1. 募集人員 2名

2. 対象者

近現代中国あるいは台湾に関する政治、経済、歴史、文化の各分野を研究する大学院修士課程修了以上（留学時に取得済予定）の者。

3. 応募資格

- 1) 日本国籍を有する者。
- 2) 留学時に大学院修士課程修了以上で、日本の大学（大学院）に在籍する者。
※常勤雇用等による給与所得者の応募不可
- 3) 学習及び研究に十分な語学能力を有する者。
- 4) 留学時の年齢が満45歳未満の者。
- 5) 心身ともに健康な者。

4. 留学区分及び期間（過去の実績を参考に作成）等

	訪問学者計画	訪問研究計画
留学期間	1年間（12か月）	180日以内 （基本的に延長不可）
資格対象	博士取得者 学部・院生不可	修士取得者以上
	留学時に日本の大学（大学院）に在籍していること	

※但し、対象期間は2020年9月から2021年8月の間とする。

5. 待遇

1) 当会が行う最終選考試験合格者を台湾大学に推薦する。

<注意事項>

- ①被推薦者の最終的な合否は台湾大学側が決定する。また、台湾側の都合で留学に係る現地での諸条件・待遇が変更となる可能性がある。
- ②被推薦者は台湾大学側の指示に従って全ての手続きを行う。また、渡航に必要な各種手続き（ビザ等）も台湾の諸法規に従って被推薦者が行う。

- ③被推薦者が選択する留学のコースによっては、被推薦者に一部個人負担が発生する場合がある。
- ④台湾大学による最終合否決定結果及び台湾大学における待遇等に関し、当会は一切関知せず、また責任を負わない。
- ⑤台湾大学側の具体的な留学区分に関しては、本募集要項末尾の「<参考1>」を参照のこと。
- 2) 往復渡航費（国際線エコノミークラスチケット支給）。
- 3) 奨学金 12万円/月（毎月、本人指定の日本の口座に入金）。
- 4) 特別補助金 留学期間における諸費用の一部補助（上限12万円）。
 - ①支給対象は、「訪問研究計画」にて留学する被推薦者。
 - ②最終的な支給金額は霞山会が決定する。台湾大学側が上記①の計画で留学する被推薦者の「計画費」を免除した場合、本特別補助金は支給しない。

6. 応募書類及び提出先

- 1) 所定の申込書、研究計画書及び研究業績。
 - ◎研究計画書及び研究業績は添付の定型フォーム以外の使用も可。
- 2) 成績証明書（学部時以降のもの）。
- 3) 小論文『なぜ台湾への留学を希望するのか』
 - ※下記①②のいずれかの形式で提出すること。
 - ①手書の場合：A4判横書、400字詰原稿用紙 5～6枚。
 - ②PCの場合：A4判横書、2000～2400字程度。
- 4) 推薦状 1通（形式は自由）
 - ①指導教授、または准教授によるもの。
 - ②宛先は「霞山会留学奨学金（台湾）選考委員会」とする。
 - ③外国語には日本語訳を添付すること（翻訳者の所属・氏名を明記すること）。
- 5) 語学の実力を証明するもの（コピー）
 - ◎中国語：HSK5級以上、中国語検定2級以上（有効期限は問わない）。
 - ※各試験主催団体がサイト上で合否発表をしている場合、サイト画面のハードコピーを証明書として提出することを可とする。
 - ※上記証明等を所有していない者の応募も可とするが、その場合は当会実施の最終選考試験において中国語の試験を課す（簡体字使用）。
- 6) 上記応募書類を下記へ提出すること（**書留便での郵送可**）。

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-47 赤坂霞山ビル

(財) 霞山会 留学奨学金（台湾大学）係

- 7. 応募締切 2020年1月15日（水）必着（直接持参の場合は16時まで）。

8. 選考方法

- 1) 一次選考：書類選考（合否通知 2月末日までに本人宛発送）。
 - ◎3月1日（水）を過ぎても合否通知が届かない場合は、当会に連絡のこと。
- 2) 二次選考：筆記試験及び面接（2月末～3月）。
 - ①一次選考を通過した者に別途通知する。
 - ②試験は、当会事務所（東京・赤坂）にて実施する（交通費は支給しない）。

- 3) 最終合否通知予定 (3月末頃)。
- 4) 二次選考を通過した者は当会から台湾大学に推薦される。但し、最終合否は台湾大学が決定する。

9. 留意事項

- 1) 応募書類は返却しない。
- 2) 他の奨学制度との併願を妨げないが、併給はできない。また、常勤雇用等による給与所得のある者の応募は不可とする。
- 3) 合否に関する問い合わせには一切応じない。
- 4) 台湾大学への各種申請、台湾への渡航(ビザ取得等)に必要な諸手続き等は全て被推薦者(以下、留学生)が責任をもって行い、費用負担もすること。
- 5) 留学レポートの提出(9、12、翌年3、6月) 毎次1600字程度。
- 6) 研究成果報告書の提出(9月末)。
- 7) 当会発行の同窓会誌に掲載するための留学所感の執筆(4月末)。
○上記「留学レポート」「研究成果報告書」「留学所感の執筆」につき、短期留学生には別途指示する。
- 8) 留学生は、帰国後の帰国報告会(8月実施予定)には特別な理由(留学開始時期が変則等)がない限り出席すること。また、派遣期間終了後は当会留学生OBで構成される同窓会メンバーとして登録される。
- 9) 留学期間中に自己都合で留学を中止した場合、あるいは滞在先における規律・法令等の違反、当会の指示及び留意事項等に従わなかった場合は、留学生に対する奨学金の支給を即時停止し、既支給金額の返還を求めることがある。

10. 当会の責任について

当会の都合による渡航費、奨学金支給内容の変更または中止についてのみ責任を負うこととし、それ以外の留学生本人が受ける不利益については一切責任を負わない。

11. 問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-47 赤坂霞山ビル 一般財団法人 霞山会 文化事業部 電話：03-5575-6301 FAX：03-5575-6306 担当：千葉 (kenjyo@kazankai.org)

個人情報の取り扱いについて

- ・お預かりした個人情報は法令に従って厳正に管理します。
- ・応募書類にご記入いただいた内容は、当会事業に係る案内、連絡及び送付のみに使用します。

以上

<参考1>

2018年度、台湾大学から当会へ案内があった各受入計画は下記の通りです。但し、これは今年度も同様であることを保証するものではありません。

	訪問学者計画	訪問研究計画
期 間	1年間（12か月）	180日以内 （基本的に延長不可）
対 象	博士取得者 学部・院生不可	修士取得者以上
費 用	当会と台湾大学日本研究センターとの協定により免除 （但し、一部手続費用負担の可能性あり）	下記 URL の2を参照ください。
申 請 他	・本人による電子申請 ・台湾大学の学術機関あるいは個人（教員、主任、学部長など）からの招聘状提出。	・本人による電子申請 ・「台湾大学指導教授同意書」提出。
研究(学習)方法	本人が単独で研究を進める。	台湾大学の同じ研究分野の教授などと相談しながら研究を進める。
そ の 他	日本の大学（大学院）に在籍していること	

詳細は、各計画の URL（下記参照）を参照頂くか、台湾大学側担当に直接お問い合わせください。（日本語可）

<p>台湾大学担当者 林佳辰（女性） jiachenlin@ntu.edu.tw</p>
--

1. 「訪問学者計画」：当会と台湾大学との協定に基づき、台湾大学での研究にかかる諸費用は基本的に発生しない。

URL ⇨ <https://oia.ntu.edu.tw/ch/international-guests-&-scholars/international-scholar/visiting-scholars-program>

2. 「訪問研究計画」：台湾大学留学中に係る諸経費は全て個人負担。

URL ⇨ <https://oia.ntu.edu.tw/ch/study-at-ntu/research-visiting-student/researchvisiting>

<参考2>

一般財団法人 霞山会 ホームページ URL ⇨ <https://www.kazankai.org/>

一般財団法人 霞山会 台湾大学推薦留学申込書

受理日： 年 月 日

フリガナ	姓)	名)	受験番号
氏名			
生年月日	西暦	年 月 日 (満 歳)	男・女
所属機関・職名 (学校名・専攻) (課程・学年も記入)			
所属機関 所在地 <input type="checkbox"/>	〒 電話:		
連絡先住所 <input type="checkbox"/>	〒 電話: メール:		
上記以外の 連絡先 <input type="checkbox"/>	〒 電話: メール:		

写真貼付欄

①上半身脱帽、最近
3か月以内のもの
②スナップ写真不可
③写真裏面に氏名を
記入のこと

※審査結果等の希望通知先の□にレ点を記入のこと

留学希望期間	年 月～ 年 月 (か月間) ※西暦で記入
台湾大学に おける専攻 志望科目	
現在または最 終研究指導者	氏名 所属 職名
推薦状記入者	氏名 所属 職名

ご記入いただいた内容は、当会事業に係るご案内、ご連絡およびご送付のみに使用させていただきます。
お預かりした個人情報 は法令および当会規則にしたがって厳正に管理いたします。

緊急連絡先	氏名	続柄	連絡先
			〒 電話: メール:
			〒 電話: メール:

年(西暦)	月	学歴・職業(学歴は高校卒業以上)

中国語学習歴・留學歷(短期留学も含む、西暦で記入)					
年	月	～	年	月	学習・留学 学校名:
年	月	～	年	月	学習・留学 学校名:
年	月	～	年	月	学習・留学 学校名:
年	月	～	年	月	学習・留学 学校名:
年	月	～	年	月	学習・留学 学校名:

併願機関(ある場合には必ず記載)

提出した中国語能力証明の内訳(取得年は西暦で記入)

以上の通り相違ありません。

年 月 日

署名

印

研 究 業 績 (氏名)

1. 学位論文、最近発表した著訳書、論文等について、書籍は書名、出版社、発行年月、論文はタイトル、掲載誌、掲載年月を明記して下さい（可能なものはコピーを添付。但し、修士論文は添付の必要なし）。

2. その他参考となる事項